

2／2（火）の発表

はじめよう、つづけよう。

「新北海道スタイル」



～新型コロナウイルスに強い北海道をつくる～ 新北海道スタイル

報道発表資料の配付日時 2月 2日（火）16時00分

発表項目 (行事名)	道庁1階玄関ホールの木質化について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	発表場所
概要	<p>道では、道産木材の需要喚起を図るため、準備を進めている道庁1階玄関ホールの木質化について、実施設計が完了したのでお知らせします。</p> <p>○木質化の目的 道産木材を活用して、やすらぎや親しみのある空間を率先して提案し、道産木材の需要喚起を図る。</p> <p>○実施場所 道庁1階玄関ホール、エレベーターホール</p> <p>○木質化の内容 別添の概要資料（別紙1）やイメージ図（別紙2）を参考ください。</p>		
参考			

報道（取材）に当たってのお願い	新型コロナウィルス感染症で需要が減少している道産木材の利用を促進する取り組みでもありますので、積極的な取材をお願いします。		
他のクラブとの関係	同時配付	(場所)	林政記者クラブ

担当 (連絡先)	水産林務部 林務局 林業木材課(室) (担当者: 笹岡英二) TEL ダイヤルイン 011-204-5492 内線 28-455
-------------	--

## 道庁1階玄関ホールの木質化について

令和3年2月2日  
水産林務部林業木材課

- 道産木材を活用してやすらぎや親しみのある空間を率先して提案し、需要喚起を図る。
- 本道の多様な樹種を活用し、北海道らしさを感じさせる象徴的な木質化に取り組む。

### 1. 実施概要

- 実施場所：玄関ホール、エレベーターホール
- 目的：道産木材を活用してやすらぎや親しみのある空間を率先して提案し、木材需要を喚起する。新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う、道産木材の需要の落ち込みにも対応。

### 2. デザイン

本道の多様な樹種を活用し、北海道らしさを感じさせる象徴的な木質化に取り組む。

#### ① 東側

- 吹き抜けの2本の柱にカラマツ製ルーバーをらせん状に装飾。北海道の明るい未来と豊かな生命力を表現。
- 入口にトドマツCLTのゲートを設置。柱と梁を一体にして新素材の可能性を表現。

#### ② 西側

- 入口に道南スギのゲートを設置。板材を曲面状に組み合わせて木材の持つ柔らかさを表現。

#### ③ エレベーターホール

- 8機のエレベーター入口を異なる樹種で装飾。本道の樹種の多様性を表現。

【東側】

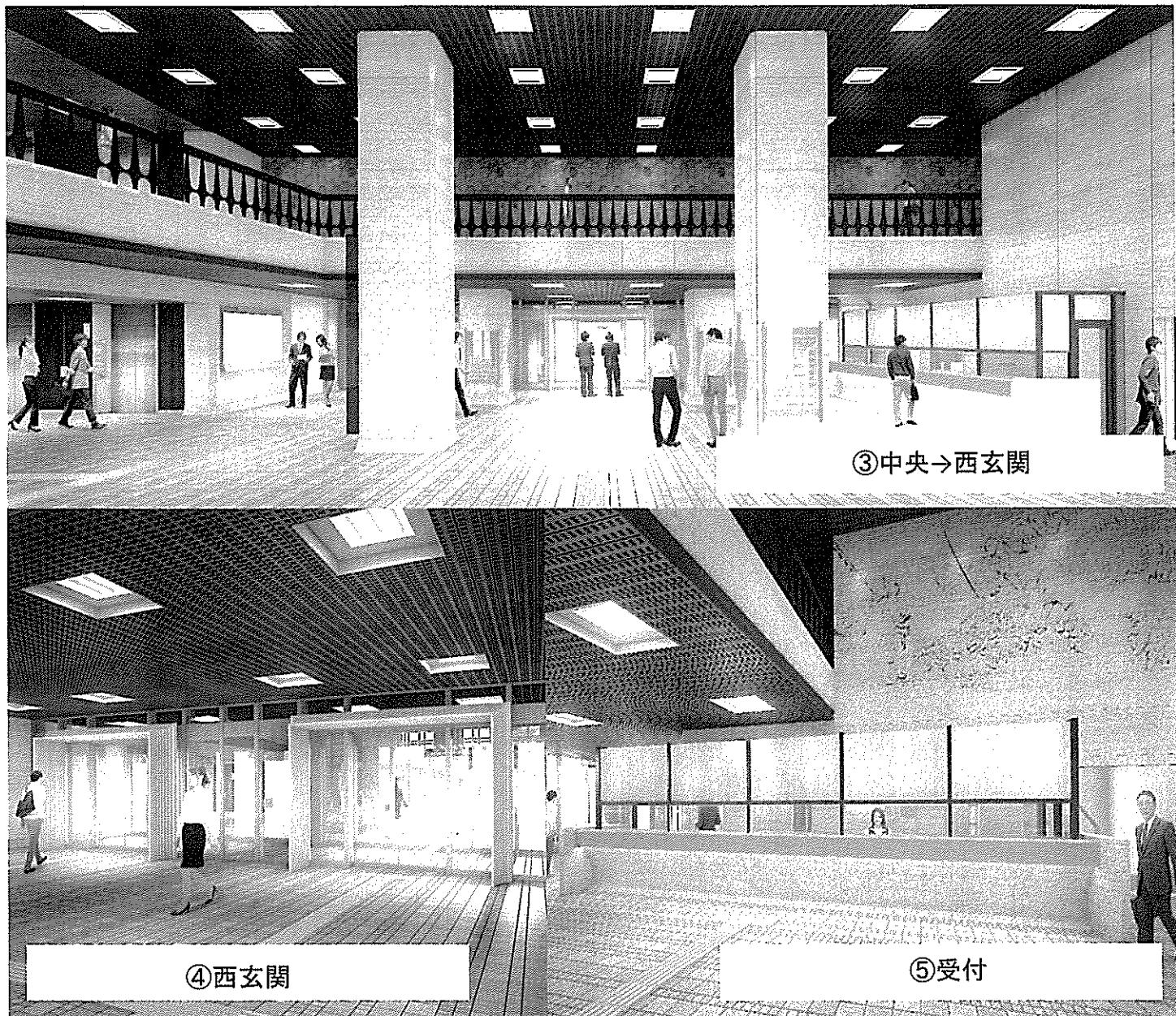


①中央→東玄関



②東玄関

## 【西側】



## 【エレベーターホール】

